

春闘地域討論集会開催

2月22日（木）北上市総合福祉会館（研修室）において、参加者54名出席のもと「花巻北上地域討論集会」が開催されました。

冒頭及川議長挨拶では、現在国会審議されている働き方関連法案の「日本型裁量労働制」について触れ、「現時点では5業種に限られているとはいえ、今の政府の状況では、すぐにでも他業種も適用となりかねない非常に危険な情勢で、春闘への影響があるのか計り知れませんが、私たちはぶれることなく冷静に情勢を見つめ、県連合方針に沿って進めましょう」と挨拶。



原副事務局長挨拶

連合岩手からは、原 副事務局長が春闘方針内容（要旨）や政策制度要求実現のため来年の国政選挙（参議院選）や統一地方選など「私達の推薦・支援する議員を少しでも多く組織し力を合わせて取り組んでいかなければならない」共に頑張りましょうと挨拶。

村上事務局長より「2018 春季生活闘争の役割と問題意識」として、景気回復基調にある中で個人消費（家計最終消費支出）が伸びていない実態、労働生産性の伸びに対して実質賃金の伸びが追いついていない実情などから、連合が求めているものは、すべての労働者の賃金をはじめとする労働諸条件の

「底上げ・底支え」「格差是正」であり、それぞれの組合で是正すべき点を見定め春闘の取り組みをしてほしいとして「2018 春季生活闘争方針」を説明。

単組報告として、地協幹事組合より岩手県交通労組北上支部 及川さんと三菱製紙労組北上支部 柳谷さん（幹事）より春闘の産別方針及び決意を頂きました。

全体討論では休暇制度（子の看護休暇）について、各単組の状況の質問があり労基法通りの対応であったり拡大して対応できている組合等あり、地協としても情報を頂き各組合へ提供していくこととし、最後に及川議長によるガンバロー三唱で団結を誓い合いました。



及川議長挨拶



県交通労組
北上支部及川さん



三菱製紙労組
北上支部柳谷さん



ご参加頂いた皆さん、お疲れ様でした m(..)m